

グリーンイノベーションシンポジウム 「かけ算の技術と地域活性化第2弾」開催

2024年1月16日、東北大学片平さくらホール(オンライン併用)にて、宮城県とトライボロジー融合研究会の主催により標記シンポジウムが開催されました。参加者は会場53名、オンライン視聴70サイトでした。

本シンポジウムでは、大学と企業の研究者から、かけ算の技術(異分野、異業種、地域等の様々な技術の連携による新たな技術)により「グリーン社会」を目指す取り組みが、最近のデータ活用の研究も含めて紹介されました。また、宮城県の担当者から、県が地域活性化の核として取り組む放射光関連事業とスタートアップ企業支援事業の説明が行われました。

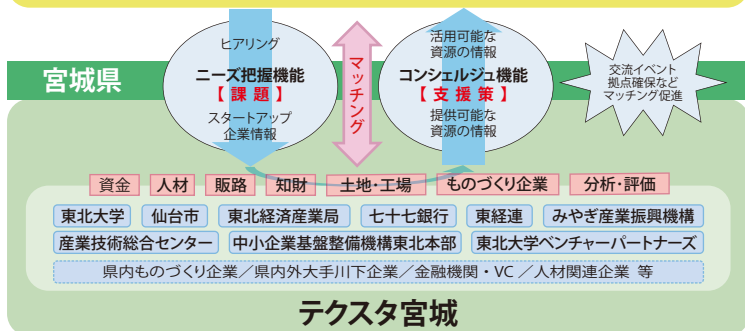


次世代放射光施設 NanoTerasu

東北大学青葉山新キャンパス内に整備中で、2024年4月に運用開始予定。宮城県は官民地域パートナーの一員として整備・運用に関わっており、施設の利用促進と、施設を中心としたリサーチコンプレックス形成の促進に取り組んでいる。



東北大学発等テック系スタートアップ



テクスタ宮城

テック系スタートアップの支援を行うコンソーシアム。2023年5月発足。様々な課題を持つスタートアップと、構成員が持つ多様な支援策をマッチングさせ、スタートアップの成長と地域への定着を目指している。